

第 68 号 議 案

平 成 2 6 年 度

亀 岡 市 下 水 道 事 業 会 計 補 正 予 算 (第 2 号)

平成26年度亀岡市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 平成26年度亀岡市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成26年度亀岡市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）	
			收	入
	千円		千円	千円
第1款 下水道事業収益	2,341,600	△ 5,634		2,335,966
第2項 営業外収益	701,651	△ 5,634		696,017
支	千円	出	千円	千円
第1款 下水道事業費用	2,439,799	△ 47,015		2,392,784
第1項 営業費用	1,761,814	△ 39,757		1,722,057
第2項 営業外費用	469,804	△ 2,980		466,824
第3項 特別損失	198,181	△ 4,278		193,903

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 830,419 千円は消費税資本的収支調整額 19,783千円、損益勘定留保資金等 810,636千円で補てんするものとする。）。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)	
			収	入
			千円	千円
第1款 資本的 収入	1,154,900	△ 106,191		1,048,709
第1項 企 業 債	323,800	△ 42,400		281,400
第3項 国 庫 支 出 金	313,700	△ 47,700		266,000
第4項 負 担 金	83,017	△ 16,091		66,926
支				
			千円	千円
第1款 資本的 支出	1,981,420	△ 102,292		1,879,128
第1項 建設改良費	806,870	△ 96,125		710,745
第2項 企業債償還金	1,173,900	△ 6,167		1,167,733

(企 業 債)

第4条 予算第5条に定めた起債の限度額を、次のとおり改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業	523,800千円 (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5 %以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	481,400千円 (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5 %以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 予算第7条に定めた経費の金額を、次のとおり改める。

	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	千円	千円	千円
(1)職員給与費	347,226	△ 505	346,721

平成27年3月13日提出

亀岡市長 栗山正隆

平成 26 年度亀岡市下水道事業会計予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業収益			2,341,600 千円	△ 5,634 千円	2,335,966 千円	
	2 営 業 外 収 益		701,651	△ 5,634	696,017	
		3 長期前受金戻入	458,958	△ 5,634	453,324	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 下水道事業費用	1 営 業 費 用		2,439,799 千円	△ 47,015 千円	2,392,784 千円	
			1,761,814	△ 39,757	1,722,057	
		1 管 渠 費	59,275	△ 5,000	54,275	
		3 处 理 場 費	468,904	△ 6,079	462,825	
		4 普 及 促 進 費	30,333	△ 198	30,135	
		5 総 係 費	125,585	△ 228	125,357	
		6 減 億 償 却 費	1,063,139	△ 28,252	1,034,887	
	2 営 業 外 費 用		469,804	△ 2,980	466,824	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	411,794	△ 2,980	408,814	
	3 特 別 損 失		198,181	△ 4,278	193,903	
		1 そ の 他 特 別 損 失	198,181	△ 4,278	193,903	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			1,154,900 千円	△ 106,191 千円	1,048,709 千円	
	1 企 業 債		323,800	△ 42,400	281,400	
		1 企 業 債	323,800	△ 42,400	281,400	
	3 国 庫 支 出 金		313,700	△ 47,700	266,000	
		1 国 庫 補 助 金	313,700	△ 47,700	266,000	
	4 負 担 金		83,017	△ 16,091	66,926	
		1 受 益 者 負 担 金	52,997	8,909	61,906	
		2 工 事 負 担 金	25,000	△ 25,000	0	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1,981,420 千円	△ 102,292 千円	1,879,128 千円	
	1 建設改良費		806,870	△ 96,125	710,745	
		2 管渠布設費	217,904	△ 45,085	172,819	
		3 処理場建設費 改 良 費	504,700	△ 51,040	453,660	
	2 企業債償還金		1,173,900	△ 6,167	1,167,733	
		1 企業債償還金	1,173,900	△ 6,167	1,167,733	

平成26年度亀岡市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで)

	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 77,177
減価償却費	1,034,887
固定資産除却費	94
引当金の増加額	157,672
長期前受金戻入額	△ 453,324
受取利息及び配当金	△ 64
支払利息	408,814
未収金の減少額	99,122
未払金の減少額	△ 40,945
預り金の減少額	<u>△ 94</u>
小計	1,128,985
利息及び配当金の受取額	64
利息の支払額	<u>△ 408,814</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	720,235

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,217,471
	補助金による収入	307,792
	負担金等による収入	<u>81,078</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 828,601
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	530,600
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,167,733
	他会計からの出資による収入	<u>433,733</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 203,400
	資金増加額	△ 311,766
	資金期首残高	<u>470,255</u>
	資金期末残高	158,489

給与費明細書

(1) 総括

区分		職員数		給与費					法定福利費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	手当	賃金	計		
補正後	損益勘定 支弁職員	人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			12		46,200	209,427		255,627	16,763	272,390
	資本勘定 支弁職員		10		36,753	23,348		60,101	12,310	72,411
合計			22		82,953	232,775		315,728	29,073	344,801
補正前	損益勘定 支弁職員		12		46,200	209,873		256,073	16,822	272,895
	資本勘定 支弁職員		10		36,753	23,348		60,101	12,310	72,411
	合計		22		82,953	233,221		316,174	29,132	345,306
比較	損益勘定 支弁職員		0		0	△ 446		△ 446	△ 59	△ 505
	資本勘定 支弁職員		0		0	0		0	0	0
	合計		0		0	△ 446		△ 446	△ 59	△ 505

職員 手当 の 内訳	区分	地 域 手 当	住 居 手 当	扶 養 手 当	通 勤 手 当	单 身 赴 任 手 当	管 理 時 間 手 当	宿 日 直 手 当	管 理 職 勤 手 当	期末勤勉 手 当	特 勤 手 当	殊 務 手 当	退 職 給 付 費	計
		手当	手当	手当	手当	手当	手当	手当	手当	手当	手当	手当	手当	
補正後	補正後	千円 5,265	千円 1,606	千円 2,102	千円 2,555	千円	千円 9,496	千円	千円	千円 37,393	千円 88	千円 174,270	千円 232,775	
	補正前	5,265	1,606	2,102	2,555		9,496			37,839	88	174,270	233,221	
比較	比較	0	0	0	0		0			△ 446	0	0	△ 446	

なお、平成26年度において、退職手当として37,467千円を支給するため、退職給付引当金37,467千円を使用する。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減額の増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
職員手当	△ 446				
	その他の増減分	△ 446	賞与引当金繰入額減		

平成26年度亀岡市下水道事業予定貸借対照表

(平成27年3月31日)

資 産 の 部

		千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		1,516,463		
ロ 建 物		1,190,142		
減価償却累計額		<u>△ 768,013</u>	422,129	
ハ 構 築 物		47,125,527		
減価償却累計額		<u>△ 16,025,008</u>	31,100,519	
ニ 機 械 及 び 装 置		9,408,111		
減価償却累計額		<u>△ 5,669,428</u>	3,738,683	
ホ 車両運搬具		8,661		
減価償却累計額		<u>△ 6,683</u>	1,978	
ヘ 工具、器具及び備品		91,170		
減価償却累計額		<u>△ 85,204</u>	5,966	
ト 建設仮勘定			<u>162,905</u>	
有形固定資産合計				36,948,643
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権			<u>1,335</u>	
無形固定資産合計				1,335
(3) 投 資 そ の 他 資 産				

イ 出 資 金	3,000		
ロ 長 期 貸 付 金	3,500		
ハ 破 産 更 生 債 権 等	6,248		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 6,248</u>	<u>0</u>	<u>6,500</u>
投資その他資産合計			
固 定 資 產 合 計			36,956,478
2 流 動 資 產			
(1) 現 金 預 金	158,489		
(2) 未 収 金	201,974		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 8,880</u>	<u>193,094</u>	<u>351,583</u>
流 動 資 產 合 計			
資 產 合 計			<u>37,308,061</u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,621,280		
ロ そ の 他 企 業 債	<u>576,160</u>		
企 業 債 合 計		16,197,440	
(2) 他 会 計 借 入 金		22,800	
(3) 引 当 金		<u>193,296</u>	
固 定 負 債 合 計			16,413,536

	千円	千円	千円	千円
4 流 動 負 債				
(1) 一 時 借 入 金			0	
(2) 企 業 債				
建設改良費等の財源に充てる イ ための企業債		1,114,740		
ロ そ の 他 企 業 債	<u>73,157</u>			
企 業 債 合 計		1,187,897		
(3) 未 払 金		282,892		
(4) 預 り 保 証 金		100		
(5) 引 当 金	<u>5,741</u>			
流 動 負 債 合 計		1,476,630		
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金		25,451,965		
收 益 化 累 計 額	<u>△ 10,683,489</u>			
繰 延 収 益 合 計		<u>14,768,476</u>		
負 債 合 計		32,658,642		

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6 資 本 金				
(1) 自 己 資 本 金		<u>1,057,775</u>		
資 本 金 合 計			1,057,775	
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				

イ 国 庫 補 助 金	854,970
ロ 府 補 助 金	147,594
ハ 他 会 計 負 担 金	1,761,734
ニ 受 贈 財 産 評 価 額	61,075
ホ 寄 付 金	58,366
ヘ そ の 他 資 本 剰 余 金	<u>9,312</u>
資 本 剰 余 金 合 計	2,893,051
(2) 利 益 剰 余 金	
イ 当 年 度 未 处 分 利 益 剰 余 金	<u>698,593</u>
利 益 剰 余 金 合 計	<u>698,593</u>
剰 余 金 合 計	<u>3,591,644</u>
資 本 合 計	<u>4,649,419</u>
負 債 資 本 合 計	<u>37,308,061</u>

注　記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法　　定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 建物　　15～50年
 - 構築物　　40年
 - 機械及び装置　　15～20年
 - 車両運搬具　　6年
 - 工具器具及び備品　　3～15年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等に関する注記

1 担保に供している資産及び担保に係る債務

該当事項なし

2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は4,956,366千円である。

3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

4 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成26年度において、退職手当として37,467千円を支給するため、退職給付引当金37,467千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成26年度において、期末手当及び勤勉手当として37,393千円を支給するため、賞与引当金5,312千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成26年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として5,830千円を支給するため、法定福利費引当金934千円を取り崩す。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成26年度において、債権2,870千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金2,870千円を取り崩す。

III. 重要な後発事象

該当事項なし

IV. その他の注記

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前の取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産を除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

科 目 別 内 訳 書

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 下水道事業 収 益				千円 2,341,600	千円 \triangle 5,634	千円 2,335,966	
	2 営業外収益			701,651	\triangle 5,634	696,017	
		3 長期前受金 戻		458,958	\triangle 5,634	453,324	
			1 国庫補助金 長期前受金戻入	353,330	\triangle 6,113	347,217	長期前受金収益化額減
			3 工事負担金 長期前受金戻入	10,503	\triangle 108	10,395	"
			4 他会計負担金 長期前受金戻入	12,784	40	12,824	長期前受金収益化額増
			5 受益者負担金 長期前受金戻入	62,806	547	63,353	"

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 下水道事業用 費				2,439,799 千円	△ 47,015 千円	2,392,784 千円	
	1 営 業 費 用			1,761,814	△ 39,757	1,722,057	
		1 管 渠 費		59,275	△ 5,000	54,275	
		6 修 繕 費		36,934	△ 5,000	31,934	管渠等修繕費減
		3 処理場費		468,904	△ 6,079	462,825	
		3 賞与引当金 繰入額		984	△ 69	915	賞与引当金繰入額減
		7 法定福利費 引当金繰入額		174	△ 10	164	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額減
		14 委 託 料		337,058	△ 6,000	331,058	維持管理業務委託料等精算見込みによる減
	4 普 及 促 進 費			30,333	△ 198	30,135	
		3 賞与引当金 繰入額		1,690	△ 172	1,518	賞与引当金繰入額減
		6 法定福利費 引当金繰入額		296	△ 26	270	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額減
	5 総 係 費			125,585	△ 228	125,357	
		3 賞与引当金 繰入額		2,638	△ 205	2,433	賞与引当金繰入額減
		7 法定福利費 引当金繰入額		464	△ 23	441	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額減
	6 減 価 償 却 費			1,063,139	△ 28,252	1,034,887	
		1 有形固定資産 減 価 償 却 費		1,063,139	△ 28,252	1,034,887	有形固定資産減価償却費減

2 営業外費用			469,804	△ 2,980	466,824	
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費		411,794	△ 2,980	408,814	
	1 企業債利息		411,044	△ 2,980	408,064	企業債利息減
3 特別損失			198,181	△ 4,278	193,903	
	1 その他の 特別損失		198,181	△ 4,278	193,903	
	4 貸倒引当金 繰入額		17,665	△ 4,278	13,387	下水道使用料等に係る貸倒引当金 減（制度改正に伴う計上分）

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 資本的収入				千円 1,154,900	千円 △ 106,191	千円 1,048,709	
	1 企 業 債			323,800	△ 42,400	281,400	
		1 企 業 債		323,800	△ 42,400	281,400	
		1 企 業 債		323,800	△ 42,400	281,400	公共下水道事業債減
	3 国庫支出金			313,700	△ 47,700	266,000	
		1 国庫補助金		313,700	△ 47,700	266,000	
		1 下水道事業国庫補助金		313,700	△ 47,700	266,000	公共下水道事業国庫補助金減
	4 負 担 金			83,017	△ 16,091	66,926	
		1 受益者負担金		52,997	8,909	61,906	
		1 受益者負担金		52,997	8,909	61,906	公共下水道事業受益者負担金増
		2 工事負担金		25,000	△ 25,000	0	
		1 工事負担金		25,000	△ 25,000	0	工事負担金減

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 資本的支出				1,981,420 千円	△ 102,292 千円	1,879,128 千円	
	1 建設改良費			806,870	△ 96,125	710,745	
		2 管渠布設費		217,904	△ 45,085	172,819	
			1 委託料	52,300	△ 33,600	18,700	管渠布設工事設計業務委託料等精算見込みによる減
			4 補償費	11,485	△ 11,485	0	水道移設補償費減
		3 処理場建設費 改 良 費		504,700	△ 51,040	453,660	
			1 委託料	504,700	△ 51,040	453,660	浄化センター電気設備工事委託料等精算見込みによる減
	2 企業債償還金			1,173,900	△ 6,167	1,167,733	
		1 企業債償還金		1,173,900	△ 6,167	1,167,733	
			1 企業債償還金	1,173,900	△ 6,167	1,167,733	企業債償還金減